

JP-X **Type E**

用紙のセット方法

株式会社 中和



1 用紙の厚みに応じてゲートの高さを調節するためにホッパーを開いておきます。



重りをあげておきます。



2 用紙の厚みを計り、1.6枚分の用紙の高さにゲートを合わせます。

用紙がちょうど1枚通過するところにゲートのダイヤルを少しずつ回して合わせます。



この用紙の場合、ちょうど1枚分が通過するのはダイヤル「11」の高さでした。



ちょうど2枚分の用紙がゲートを通過するところにダイヤルを合わせます。



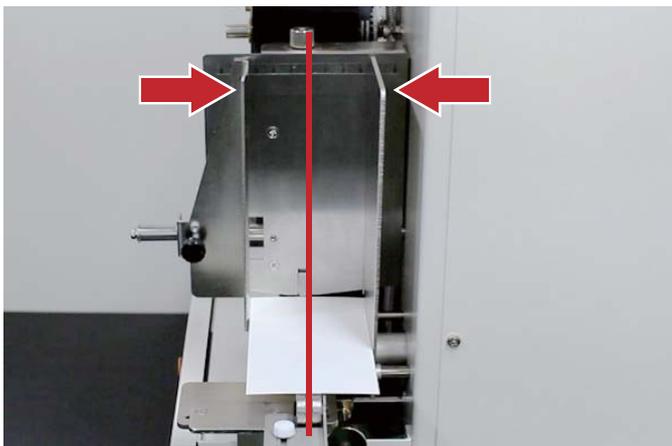
ちょうど2枚分の用紙が通過するのはダイヤル「0」でしたので、目盛り5つ分回しました。



約1.6枚分にあたる「14」にダイヤルを合わせます。



2枚重ねた用紙が1枚だけ通過することを確認します。



3 用紙の中心が目盛りの「0」部分になるよう、左右のガイドを移動させます。

印字位置調整のため用紙の中心が「0」以外となる場合もあります。

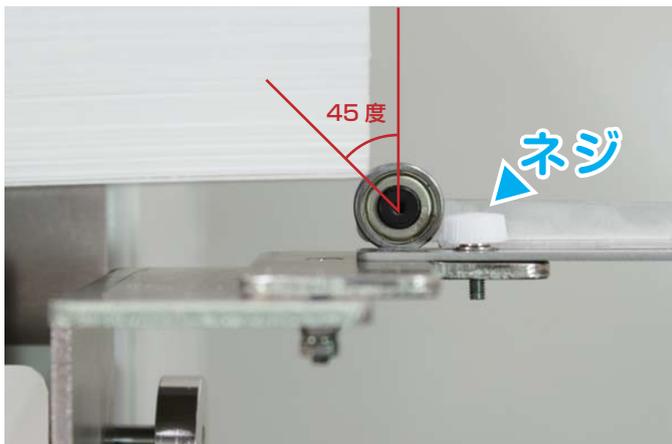


給紙がスムーズになるよう 0.2mm ~ 0.5mm 程度広げてネジを固定します。

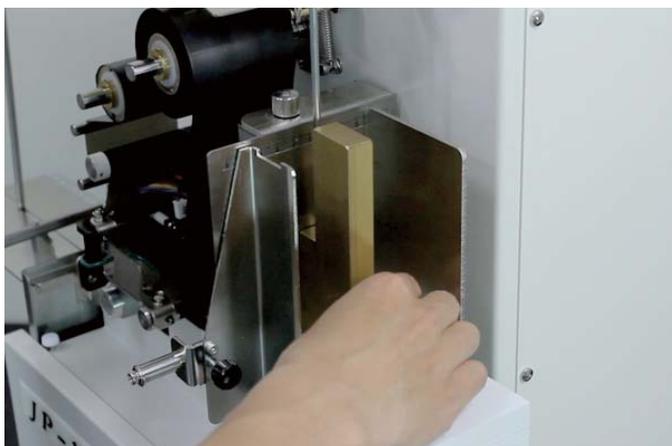


4 用紙後端のローラー位置をあわせませす。

用紙幅の中心にローラーが当たるようにしておきます。

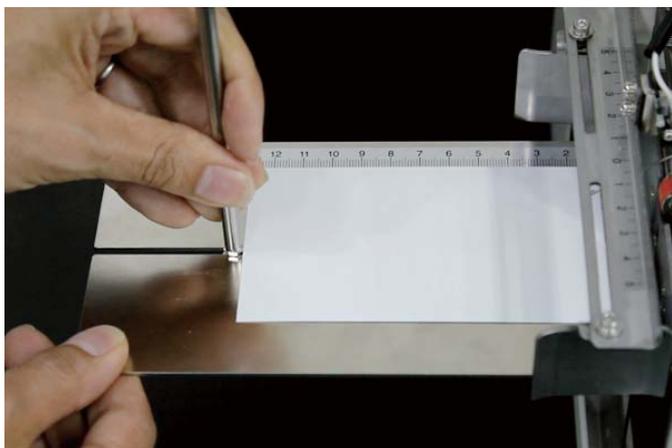


横から見たときに用紙の端が45度になる位置でネジを固定します。

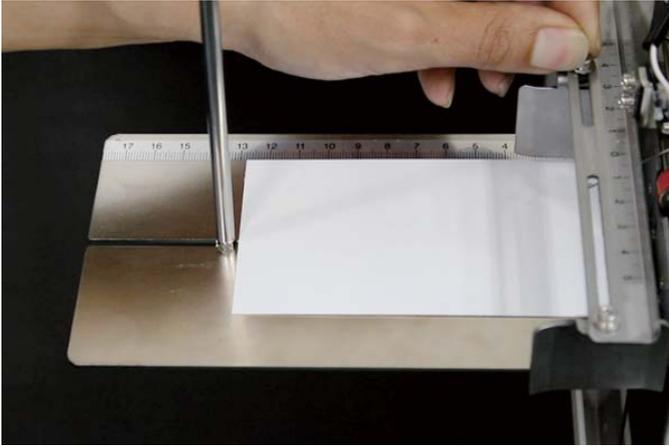


5 用紙を積み上げて重りをセットします。重りはゲート側に密着させます。

重りを使用する場合は用紙に傷が入らないか十分にご確認ください。



6 用紙出口のスタッカー側のガイドバーとガイド板を用紙サイズに合わせます。



ガイド板を直接持たずに上部のネジを持って移動させます。

以上で用紙のセットは完了です。